

インテリアデザインは進化してるんですか？

20世紀初頭から現在まで - 数々の「伝説の店」を通してインテリアデザインの100年をひもとく2時間あまり

2009.7.19 (日) 19:00 - 21:30 途中休憩あり
資料費・懇親会費：一般・1500円／学生・800円 コーヒーと軽食付

会場：三軒茶屋・キャロットタワー内 世田谷生活文化情報センター
「生活工房」4FワークショップA / www.setagaya-ac.or.jp/ldc/154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー / 東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」三茶パティオ口からすぐ

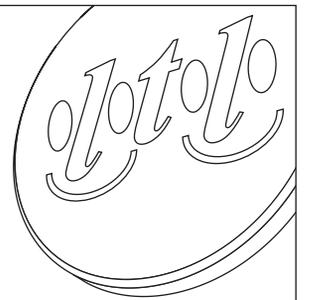
20世紀初頭、森谷延雄のヨーロッパからの帰国を機に本格的な展開を開始した日本のインテリアデザインは、1950年代以降の経済成長と建設ラッシュを背景に、「環境芸術」の一分野として世界にも類を見ない高度な発展を遂げてきました。とりわけレストランやカフェ、プティックなどの商環境は、剣持勇、境沢孝、倉俣史朗らに代表される多くのデザイナーによる先鋭的な表現の場としての役割を果たしています。

黎明期から100年ほどを経て、インテリアデザインは一見隆盛ですが、そのことが私たちの暮らしに豊かさや驚きを提供してくれているかと言うと意外にそうでもありません。今やインテリアデザインは独自の進化を止め、流行の家具やインテリアアイテムの単なる羅列になってしまったようです。

このレクチャーではデザイン史上に「伝説」として記憶される商環境の数々をたっぷりと紹介しながら、その変遷を再評価することを通して、生活とインテリアデザインとの関係を捉え直す新しい視点を提供したいと考えています。デザインに詳しい方も、ぜんぜん詳しくない方も、「こんな店があったのか！」と、目からウロコをポロポロ落としつつ、どうぞごゆっくりとお過ごし下さい。

はたしてインテリアデザインは、もう一度進化を始めることが可能でしょうか。

< 話す人 >
ヤギタカシ
+
勝野明美
(love the life)



love the life (ラヴザライフ)：インテリアデザインと建築デザインを手がけながら、商環境や都市空間に関するプランニングリサーチ活動を行うクリエイティブユニット。 www.lovethe-life.org

☕ コーヒーと軽食 by るるる

横田茂 (Afterhours / コーヒー)、フルタヨウコ (HOME. / 料理)、大橋渉 (Architects & Bakery / パン) の3人からなる1 day cafe チーム。「るるる、と週末の昼下がりの幸せを」をコンセプトにワークショップ、トークショーなどを企画開催する。

お申し込みは「love the life」までメールでどうぞ：info@lovethe-life.org
お名前、人数、お電話番号、一般・学生のどちらかをご明記の上、件名を「7/19インテリアレクチャー参加希望」としてお送り下さい。